



Cisco Unified Communications Manager 連動への Cisco Unified Communications Manager Express の追加

Cisco Unity Connection は、Cisco Unified CM サーバおよび Cisco Unified Communications Manager Express サーバのポート グループを含む Cisco Unified Communications Manager 電話システム連動と連動できます。通常、この設定が使用されるのは、WAN リンクがダウンした状況で支社のコール処理機能を確保する場合です。

ただし、次の事項を検討してください。

- Cisco Unified CM Express のバージョンと Cisco Unity Connection のバージョンは、『SIP トランク 互換性マトリクス : Cisco Unity Connection/Cisco Unified CM/Cisco Unified CM Express』にサポート対象の組み合わせとして示されている必要があります。
- 通常、Cisco Unified CM Express サーバを追加する場合は、事前に Cisco Unified CM 電話システム連動が作成されている必要があります。

Cisco Unified CM Express サーバを Cisco Unified CM 電話システム連動に追加するには、次の手順を実行します。

Cisco Unified CM Express Server サーバを Cisco Unified CM 電話システム連動に追加する

- ステップ 1** Cisco Unity Connection の管理にログオンします。
- ステップ 2** Cisco Unity Connection の管理で、[テレフォニー統合 (Telephony Integrations)] を展開し、[ポート グループ (Port Group)] をクリックします。
- ステップ 3** [ポート グループの検索 (Search Port Groups)] ページで、Cisco Unified CM サーバのポート グループの名前をクリックします。
- ステップ 4** [ポート グループの基本設定 (Port Group Basics)] ページの [編集 (Edit)] メニューで [サーバ (Servers)] をクリックします。
- ステップ 5** [サーバの編集 (Edit Servers)] ページで、次の設定を入力します。

表 A-1 Cisco Unified CM Express サーバの設定

フィールド	設定
[IP アドレスまたはホスト名 (IP Address or Host Name)]	Cisco Unified CM ポート グループに追加する Cisco Unified CM Express サーバの IP アドレス (またはホスト名) を入力します。
[ポート (Port)]	Cisco Unified CM ポート グループに追加する Cisco Unified CM Express サーバの TCP ポートを入力します。デフォルト設定を使用することをお勧めします。
[TLS ポート (TLS Port)]	Cisco Unified CM ポート グループに追加する Cisco Unified CM Express サーバの TLS ポートを入力します。デフォルト設定を使用することをお勧めします。
[サーバタイプ (Server Type)]	[Cisco Unified Communications Manager Express] をクリックします。



(注) [Ping] をクリックすると、Cisco Unified CM Express サーバの IP アドレスを確認できます。

ステップ 6 [保存 (Save)] をクリックします。

ステップ 7 [編集 (Edit)] メニューの [詳細設定 (Advanced Settings)] をクリックします。

ステップ 8 [詳細設定の編集 (Edit Advanced Settings)] ページの [応答後の遅延 (Delay After Answer)] フィールドに、**1000** を入力し、[保存 (Save)] をクリックします。

ステップ 9 Connection Conversation Manager サービスを再起動するように求められたら、次の手順を実行します。求められなければ、**ステップ 10**に進みます。

- a. [ナビゲーション (Navigation)] ドロップダウンリストで、[Cisco Unity Connection Serviceability] をクリックし、次に [移動 (Go)] をクリックします。
- b. [Cisco Unity Connection Serviceability] ページで、[Tools] メニューの [Control Center - Feature Services] をクリックします。
- c. [Control Center - Feature Services] ページの [Server] ドロップダウンリストで、Cisco Unity Connection サーバの名前をクリックし、[Go] をクリックします。
- d. [Cisco Unity Connection Services] で、[Connection Conversation Manager] をクリックします。
- e. ページ上部の [Restart] をクリックします。
- f. サービスを再起動するかどうか確認を求められたら、[Yes] をクリックします。
- g. [Navigation] ドロップダウンリストで、[Cisco Unity Connection Administration] をクリックし、次に [Go] をクリックします。
- h. Cisco Unity Connection の管理で、[テレフォニー統合 (Telephony Integrations)] を展開し、[電話システム (Phone System)] をクリックします。

ステップ 10 Cisco Unity Connection の管理の [関連リンク (Related Links)] ドロップダウンリストで、[ポートグループのテスト (Test Port Group)] をクリックし、[移動 (Go)] をクリックして Cisco Unified CM Express ポートグループ設定を確認します。

ステップ 11 テストを実行すると進行中のコールが停止されることを示すメッセージが表示されたら、**[OK]** をクリックします。

テストが正常に終了しなかった場合は、トラブルシューティングの手順を示したメッセージが [タスクの実行結果 (Task Execution Results)] に 1 つ以上表示されます。問題を解決した後に、もう一度接続をテストしてください。

ステップ 12 [タスクの実行結果 (Task Execution Results)] ウィンドウで、**[閉じる (Close)]** をクリックします。

ステップ 13 Cisco Unity Connection の管理からログオフします。
